

令和3年竹田市教育委員会第5回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和3年5月12日(水)午後3時から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員 教育長 志賀 哲哉
1番委員 吉野 聖子
2番委員 賀籠六尚樹
3番委員 姫野 武俊
4番委員(教育長職務代理者) 佐藤 恵
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名
教育総務課長 後藤 惟稔
学校教育課長 渡邊 早苗
生涯学習課長 工藤 直樹
まちづくり文化財課長 古田 卓
竹田中央学校給食共同調理場長 後藤 一郎
歴史文化館長 佐藤 晃洋
事務局員 教育総務課長補佐 大塚 聡子
- 6 議事日程 (1) 会議録の承認 第4回定例会会議録
(2) 教育長報告
(3) 審議事項
議題第19号 令和3年度竹田市教育費予算(6月補正)要求書について
議題第20号 竹田市学習用端末機器等貸与要綱の制定について
(4) 報告事項
報告第6号 令和2年度竹田市教育費予算(5月補正)について
報告第7号 令和3年度大分県市町村教育委員会連合会役員の出選について
(5) 審査事項
なし
(6) 協議事項 令和3年度中学校体育大会について
(7) 連絡事項 (1) 5月幼・小・中行事予定表
(2) 5月教育委員会関係日程(予定)
(3) 今後の主な予定
(8) その他 各課から
(9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

〔開会時刻：午後3時〕

志賀教育長

皆さんこんにちは。昨日、臨時議会で承認を得て、今朝、市長から任命を受け、教育長に就任いたしました。教育長としての初日にこの定例会を迎えています。先日、吉野教育長に偶然お会いして言われたのは、「精一杯、自分らしく頑張るなさい」ということです。「精一杯」というのは、吉野教育長が好んでよく使う言葉でした。今年度は「教育のまちTOP運動〈学びの湧出〉」の最終年です。先の見えない複雑な社会、そしてコロナ禍の中で、子どもたちが教室で生き生きと学び、市民が生き生きと生活する、肯定的で持続可能な竹田市の教育行政の創造を目指します。「肯定的」という言葉を昨日の議会でも、今朝の就任式でも使いました。例えば、美味しい給食を食べた時に「美味しい」と素直に受け止めるのが肯定的な考え方。同じ美味しいものを食べているのに「またこれか」とか「デザートはないのか」等とってしまうのが否定的、つまりネガティブな考え方です。ポジティブな人というのは、仮に不味いものを食べたとしても「体のためになったからよかった」と思える人。今、世の中には、否定的な言動が溢れ、ネットを介して深刻ないじめや事件、差別にも直結しています。働き方にしても、肯定的な発想への転換でずいぶん改革が進むのではないかと考えます。教育の世界に限らず、現代社会に特に必要とされるのが「肯定的」、言い換えれば「寛容の精神」、そして近年のキーワード「持続可能」の2点です。夢に挑戦する力、他者との共生、郷土を愛する心の育成、そして、ICT教育の最適化に向け、決して否定的な考えに陥ることなく、教育委員の皆様のお力添えを得ながら、教育行政を進めていこうと考えています。よろしくお願ひ致します。それでは、ただいまから令和3年度第5回定例会を開会します。第4回定例会の会議録はすでにお配りしておりますが、質疑修正等ありませんか。賀籠六委員。

賀籠六委員

確認ですが、9ページの内容ですが、統廃合とかの件で5月か6月の定例会の際に、学校の配置のあり方について方向性を示していただけるようなことが書かれてるんですけど、それは来月になりそうですか。今月説明ができるのなら、ちょっとお聞きしたいです。

志賀教育長

教育総務課長。

後藤教育総務課長

はい。4月の定例会のときに、5月の定例会か、6月の定例会の時に、統廃合の方向性を皆様方に報告できればということは申し上げました。これは政策になってきますので、新しい市長のもとでの方向性を示さなければいけません。市長が就任をして、来週、そういった場が、教育総務課と市長の間で設けられる予定となっておりますので、その時に、こちらの考え方、そして市長の考え方等すりあわせをして、どういう方向で行くのかということが決まるかと思っておりますので、そして6月の定例会でその方向性が報告できればなどと思っています。ですから、本日の5月の定例会ではまだ報告することができないという状況でございます。以上です。

志賀教育長

市長協議を経てということになりますので、よろしいでしょうか。

賀籠六委員	はい。
志賀教育長	その他ありますか。それでは会議録承認願えますか。 (「はい。」の声。)
志賀教育長	それでは、会議録に署名をお願いします。
志賀教育長	では次に、教育長報告を行います。教育総務課長。
後藤教育総務課長	はい。それでは、教育長報告を行います。4月の定例会からの動きです。4月9日、市立中学校入学式。12日、市立小学校入学式。13日、市立幼稚園入園式併せて幼稚園会総会。14日、岡藩鏡処刑跡鎮魂祭。15日、校長・所長会議そして第1回スポーツ推進委員会。16日、分館長会議。20日、大分県学力定着状況調査と竹田市統一学力調査。23日首藤勝次市長退任式。26日、土居昌弘新市長就任式。28日、定例課長会議。5月7日、竹田市教育支援センターサフラン総会。11日、竹田市議会第3回臨時会。12日、教育委員会第5回定例会。以上です。
志賀教育長	それでは、教育長報告に対する質疑を受けます。佐藤委員。
佐藤委員	4月20日に、大分県と竹田市の学力調査が行われていますが、去年1年間子どもたちの様子を見て、いい結果が出ているといいなと思うんですが、この結果というのはどのくらいの時期に分かるものなのでしょうか。
志賀教育長	学校教育課長。
渡邊学校教育課長	はい。県内一斉に実施しております。そして、採点はすべて委託でございますので県の方に回収されて、そして、実際に戻ってくるのは8月だと聞いております。
志賀教育長	よろしいでしょうか。
佐藤委員	はい。
志賀教育長	その他ありませんか。はい、吉野委員。
吉野委員	5月7日のサフランの総会というのは、どういうことをされてるのかお聞きします。
志賀教育長	学校教育課長。
渡邊学校教育課長	教育支援センターサフランは、不登校の児童生徒が学校復帰に向けて通う支援センターでございます。そのサフランの活動方針や内容を、校長と各学校に1名ずついる教育支援コーディネーターが知る、また昨年度の活動報告及び今年度の活動計画を聞いて理解を深める場でございます。以上です。

志賀教育長	よろしいでしょうか。
吉野委員	はい。
志賀教育長	その他。はい、ありませんか。報告事項について、ご承認いただけますか。 （「はい。」の声。）
志賀教育長	はい。承認されました。審議事項に入ります。本日の審議事項 1 件です。議題第 19 号、令和 3 年度竹田市教育予算 6 月補正要求書についてです。最初に、課題ごとに説明をお願いしまして、全部説明が終わってから質疑を受けたいと思います。最初に教育総務課長。
後藤教育総務課長	それでは、6 月の予算要求についてです。歳入については、教育費国庫補助金とあり歳入補正額は、150 万円です。内容は幼稚園費の中で ICT 化による公立幼稚園業務改善等支援事業補助金です。次に歳出です。教育委員会事務局費について、ICT 支援員に関する要求です。当初予算の中で直接雇用をとっていました。が、なかなか人材がいなくて、雇用形態を変えての要求とします。業者に委託しての支援員を確保するという意味で報酬等を減額して委託費に切り替えての要求とします。また、宮城台小学校の普通財産へ引き継ぐ準備として、ごみ等の処理を行うための委託費を要求しています。次に小学校管理諸費です。GIGA スクールを行うにあたりいろんな資料を使用するうえで著作権が発生するので、その使用料を要求しています。白丹小学校において、教室に空調をリースにて設置するための費用の要求です。工事請負費についてはその空調を設置するための工事費と白丹小にて、屋内の消火栓設備に改修が必要になったため要求するものです。支援センター分ですが、各学校に空調を設置しましたが、燃料費が令和 2 年度一年使用して所要額が概ね実績額が把握できましたので、その分を増額要求しています。中学校管理諸費です。使用料については、先ほどの小学校費の著作権の考え方と同様でございます。支援センター費の燃料費についても先ほどの小学校費の考え方と同様でございます。次に幼稚園費です。公立幼稚園業務改善支援事業を取り組む中で、事務処理等の園務の効率化をはじめ、オンラインによる教員研修や保育参観、保育動画の配信など「新たな日常」に対応するための ICT 環境整備を支援するために必要な費用を要求するものであります。以上です。
志賀教育長	はい。では続いて渡辺学校教育課長。
渡辺学校教育課長	はい。3 ページをご覧ください。小学校教育振興諸費と中学校教育振興諸費でございます。学校現場では教員に 1 人 1 台のパソコンが支給されて仕事をしておりますが、そのパソコンが貸与されていない複数の学校を跨いで指導される初任研指導教員等と A L T や、学校教育課の職員については、GIGA スクール構想で、今回購入した i P a d を貸与し、研修や授業にて活用していく予定です。複数の学校に行き来し効率的に研修や授業を行うために、モバイル環境を整えるための予算計上を、SIM カードを予算計上しています。以上です。
志賀教育長	はい。続いて、工藤生涯学習課長。

生涯学習課長の工藤直樹でございます。先月の4月5日の第4回の定例会につきましては出席できず、大変ご迷惑かけました。よろしく申し上げます。4ページをご覧ください。主な内容というところで箇条書きで計上してるところがございますけど、生涯学習課の場合、ほとんどが市の単独の補助金ということでございます。これ全課に共通していることでございますけど、予算編成作業の際、市長が4月に交代するというところで、政策的な補助金については6月の補正で要求して、新市長に判断を仰ぐというルールがございましたので、今回そういった補助金等について要求をしております。それでは事業ごとに説明を申し上げたいと思います。上から、社会教育費について、竹田市PTA連合会の育成補助金、竹田市婦人団体連合会の補助金、竹田市文化連盟の補助金ということで、先ほど申し上げた内容でございます。次が、青少年の健全育成事業ということで、岡城旗の争奪少年剣道大会、これについてはちょっと消耗品、食糧費、審判謝礼ということで合計が8万8000円ということでございます。それと広瀬武夫の顕彰の柔道大会補助金ということで上げております。あと成人式の実行委員会の事業費ということで、成人式の実行委員の補助金ということで、今のところ、実行委員の方を昨年から11人お願いをしております。その方への謝礼ということで1人2000円上げておりますので2万2000円ということであります。今のところ予定でございますけど、新市長に相談をしたところで、今年の成人式については8月14日に実施できればと思っております。ただ、この分につきましても、今コロナの関係は、連日、県もいろいろな、県民に向けての対策が出ておりますので、その内容、やり方については、そういった県下の状況を見ながら、例えば、大分県下にお住まいの方とかを対象にして考えていかなければ、ならないのかなあと思っております。今報告できる内容はそういうことでございます。次が人権同和教育諸費でございます。会計年度任用職員の中の期末手当を落としまして費用弁償を増額ということでございます。人権の担当の社会教育指導員の先生が昨年末に1名、お辞めになりました。そのあと、いろいろ人を探したんですが、なかなか週3日きっちりおいでいただく方が見つかることができなくて、今、週1日の方を、今お雇いしております。そうしたときに、費用弁償というのが、いわゆる通勤手当でございますけど、それを計算したところ一応5万ほど必要だったということで、期末手当が必要なくなりますので、その分で組み替えたところでございます。あと人権学習事業費でございます。これについては、使用料4万5000円を映画のフィルム等啓発の材料に使うということで、その分の使用料が発生したということで、今まででしたら、当然、講師を雇って、その講師の費用ということで謝礼をお支払いしたところなんですが、それを啓発フィルムという形で使用料に組み替えて啓発したいということで、その分について組み替えたということでございます。それと集会所の教養講座の実施事業ということで、月1回集会所の教養講座ということで、生け花教室を行っております。これについては、20年以上経っておりますけど、講師の先生については、謝金はお渡ししているんですが、実際のところ、その車代といえますか、それについて一切払っておりませんでした。せめて月1回の車代ですね、ご自宅から会場までの車賃はお支払いしなければ失礼だろうということで、当然、謝金についても20年来5000円ということで変わっておりませんので、そこはちょっと見直しは今回できませんので、せめて費用弁償ということで、予算を上げております。あと、公民館運営事業、上から萩、久住、直入でございますけど、共通する事項が三つあり

ますので、まとめて説明いたします。会計年度任用職員の報酬ということで時間外分ということで、それぞれ3万ずつ要求しております。これについては、萩、久住、直入で、行事があるときに早朝の対応とか、そういったときに、やっぱりきちっと費用ですね、とっておかなければということで、こういった必要が生じる部分がこれから考えられますので、その分について3万ずつ上げております。久住の関係につきましては、廃棄物のリサイクル料ということで、テレビが4台廃棄する必要があったということで、その分の費用を上げております。あと、YOU花の会の補助金、久住文化協会の補助金ということで上げております。あと公民館運営事業、直入でございますけど、直入公民館ステージ照明装置の移設工事ということで、これは本来当初予算で上げられなかったかなと思いますけど、内容的には、直入の公民館の舞台の端の2階に、照明を当てる器具があります。それで梯子を使って上まで上がって、そこで操作をしているのですがやっぱり老朽化含めて、上まで上がること自体が非常に難しいんじゃないかと、何かもし上がる途中で落ちて、ケガしてもっていうところの部分で話があったので、その上の照明の操作卓を1階に下ろすというところの部分で40万円ということでございます。佐藤義美記念館の運営費ということで、童謡祭の実行委員会の補助金。体育保健総務諸費ということで、県内一周駅伝、ドリームズゲーム in 萩ということで、補助金を上げております。以上でございます。

志賀教育長

はい。古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

5ページをお願いいたします。歳入では、商工費県補助金、魅力ある景観づくり推進事業費を200万円計上しております。これにつきましては、支障木伐採の一部について、補助をもらえるものであって、すでに当初で計上しております伐採費用の一部に充当するというところでございます。伐採は今年は主に南面斜面の継続実施を予定しております。歳出に参りまして、文化財保存事業諸費、これにつきましては、生涯学習課長のご説明の通り、政策予算ということで、今回補助金を二つ計上しております。田能村顕彰会12万円、それから、大学地域連携運営協議会10万円、これは別府大学との協定に基づく城原、宮城地区の協議会に対する補助金でございます。それから文化財管理センター運営管理費、これも先ほどのものと関連いたしますが、別府大学と協力協定を結び文化財管理センターが開所してから10年が経ちました。小松明祭りや城原神社大祭への学生参加、そして岡大豆の研究などをやってきておりますので、一旦この節目に別府大学の先生に来ていただいて、講演会等を行おうと計画しております。大学との打ち合わせでは、2月か3月ごろが良いのではという流れになっておりまして、これに基づく講師謝礼を要求いたしました。岡城管理事業費につきましては、公式ホームページのドメイン使用料が必要ということで追加計上しております。以上でございます。

志賀教育長

では、佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

はい。歴史文化館です。6頁をご覧ください。歳出につきましては、「歴史文化館運営管理費」について、鳩除け設置工事が必要となり、設計事務所等との協議を踏まえ方向性が決まりましたので、その費用として115万5千円の増額を要求させていただきました。以上です。

志賀教育長	はい。では、最後に後藤給食調理場長。
後藤学校給食共同調理	今回、歳入についてはございません。歳出ですが、久住調理場の修繕費につきましては、昨日の臨時議会で洗米機購入に要する本体経費が承認され、それに関連した給水管の補修工事として924千円増額補正しております。また、久住・直入・中央それぞれの給食配送車に、安全の為にドライブレコーダー設置予算として計7台分予算要求しているところです。以上でございます。
志賀教育長	はい。各課から説明がありました。質疑等ありませんか。はい、姫野委員。
姫野委員	教育総務課予算ですが、ICT支援員の任用について難しかったということで、ICT支援員を委託業務に変えるということなんですけども、人数的にはそれを何人にするかとか、それからその都度来られるかとかです、人材派遣なのか、その辺はどのようになるんですか。
志賀教育長	教育総務課長。
後藤教育総務課長	はい。ありがとうございます。直接雇用から委託ということを考えておりますが、今現在、1人いますが、それは直接雇用です。今度この委託にする分については1人ということ考えております。その業者については、車込みのところでの委託をお願いしたいと考えております。安定的に1人を雇用すると、今いる直接雇用を1人、合計2人で支援を行いたいと考えております。6月補正の中で承認、議決されれば、直ちにプロポーザルして、業者を決定をしていきたいと考えています。
志賀教育長	姫野委員。
姫野委員	この委託という形は、県や国かなにかの機関ですか。それと、今まで1人で足りなくて、2人でそこを今賄えるんですか。
志賀教育長	教育総務課長。
後藤教育総務課長	はい。この委託というのは業者の方、県とか国とか公的のところではなくて、業者に、プロポーザルをして決めたいと思っています。民間の業者と思っています。そして1人から2人になって足りるのかというところなんですけども、国の基準で言えば、足りないのかなと思ってますけれども、2人で動いてみて、また、そこで足りないということがあれば、また次の展開を考えていきたいなと思っています。
志賀教育長	姫野委員、いかがでしょうか。
姫野委員	民間というと、いろいろそのレベルが違って、金額だけではなしに専門的なこととかが関係してくると思うんですけども。機械の技術的なものですね、あと指導とかそういったものの兼ね合いってのはどのようになるんですか。

志賀教育長	教育総務課長。
後藤教育総務課長	レベルについてはプロポーザルの中で見極めていかなければと思いますけれども、やり方とかそういったものについては、今いるスタッフが、学校に浸透してやっていますので、そういったものも踏襲ができるような形を取れるようなところを選考していきたいなと思っています。
姫野委員	はい。もう一つ、白丹小学校の件ですけれども。今後どうするかということがよく議題になるところだと思いますが。そこに関して、一番下段に消火栓設備工事の改修とあります。これが 350 万ですけども、これは急を要することであがっているのですか。消火栓というと今すぐどうこうというのがあまりわからないのですが。
志賀教育長	教育総務課長。
後藤教育総務課長	この白丹小の消火栓の改修というのは、ポンプが破損したということでありますので、消防本部と相談して、緊急を要しますので、改修しなければいけないということで、今回改修工事をするということで要求をあげております。
志賀教育長	よろしいですか。姫野委員。
姫野委員	それがもう使えないので、何か有事のときにやっぱりそこは必要だということですか。
志賀教育長	教育総務課長。
後藤教育総務課長	当然、有事になったときに、なければいけないものですから、今は、追加の消火器を配置してます。今、ポンプが使えないということでありますので、消火器を増やして有事に対応するようにはしておりますが、消火栓が必要であるという考えから、今回の要求をしております。
志賀教育長	はい。よろしいですか。他にありませんか。佐藤委員。
佐藤委員	生涯学習課ですが。予算は詳しく説明をしていただいたので分かったのですが、今年の成人式は 8 月 14 日というふうにおっしゃられたんですが、例年 1 月に行われているのを今年は 8 月にされるということでしょうか。
志賀教育長	生涯学習課長。
工藤生涯学習課長	昨年 1 月の時には、コロナの関係でできないということで、時期をいつにするかというところの議論があって、延期をするという議論はしていたみたいですね。それが課内の協議にしても 8 月がよかろうという話でありまして、市長にも相談いたしまして、8 月 14 日がちょうどお盆の最中ということで、時期的にそれがいいんじゃないかというところの部分の判断で、14 日でいかがでしょうかというところで決定をしたいと、そういうことです。

志賀教育長	よろしいですか。他にありませんか。姫野委員。
姫野委員	生涯学習課で、人権、同和教育諸費でありますけども、コロナ禍で、会計年度任用職員が週 1 回の費用という説明でした。それはあんまりかかってないと思うんですが、その他の諸費全部で 400 数十万のその内訳がわかれば。あと、YOU 花の会の補助金が 100 万ですが、この経費というのはどのようになっているんですか。
志賀教育長	では 2 点。生涯学習課長。
工藤生涯学習課長	はい。人権同和の諸費でございますね。すいません。私も本来ならば本体の予算を持ってくるべきだったんですけど、今回の要求書しか持って来ていませんので、全体的な説明はできません。後程説明をさせていただきます。YOU 花の会については、これについては補助金を出してまして、今年私が 4 月以降に補助金の精算書を見ました。その時には、ほぼ種子代、種、苗、その費用でした。ほとんど。それはいつからかは、おそらく久住町時代じゃないかと思われんですけど、その時からで久住に行くとは拠点ごとに、交差点とかに綺麗に花を植えていただいております。
志賀教育長	では人権同和教育諸費の 436 万円については後日ご説明ということですか。YOU 花の会については、説明がありました。よろしいでしょうか。では先ほどの人件費にかかる分についてはまた後日説明ということですか。その他ありませんでしょうか。ないようでしたら、議案第 19 号を承認してよろしいでしょうか。 (「はい。」の声。)
志賀教育長	承認されました。次に、追加で提出がありました議案第 20 号竹田市学習用端末機等貸与要綱の制定についてです。学校教育課長、説明をお願いします。
渡邊学校教育課長	では、追加議題でございます。議題第 20 号竹田市学習用端末機器等貸与要綱の制定についてです。この要綱につきましては、ICT を活用した事業、家庭学習を進めるにあたって、竹田市立学校に在籍する児童生徒に対して、学習用タブレットモバイルWi-Fi ルーター等を貸与する際の必要な事項を定めるものでございます。文言を整えるのに時間がかかりまして、早めにお配りできず大変申し訳ありませんが、どうぞよろしくお願いいたします。
志賀教育長	はい、質疑等ありませんか。
姫野委員	これは先ほど追加でもらってまだあまり目を通していません。もう少し何か説明があれば。
志賀教育長	ちょっと時間取りまじょうか。説明もう少しありますか。
渡邊学校教育課長	はい。では、学習用端末機器等の貸与の要綱ということで、学校もきちんと約束事があってこれに沿って、貸し出しをしていきますので、制定をお願いしたものでございます。学習用タブレットといいますのは、本日持ってきましたが、

このiPadと、それから、ペンシル、そしてキーボードつきのカバー、これが小学校1年生から中学3年生まで、1人1台、全員に貸与されます。そして、教員も1人1台持って授業で使っていくということでございます。そのための、貸与のための約束事ということです。もう1点書かれていますのは、モバイルWiFiルーターの貸与の件です。市教委が所有している通信機器で、学習タブレットを家庭で使用する際、インターネット接続用として使用するものでございます。それにつきましては、必要であると申し出た家庭、2ページの第4条、モバイルWiFiルーターの貸与を受けられる者は次の2及び3のいずれにも該当する児童生徒となりますので、その3の、3ページ、3の家庭にWiFi接続によるインターネット環境のない利用者で、申し出がありましたら貸与します。その際に、きちんと様式に沿って提出いただいて、そしてこちらが決定通知を送って、貸与するという、そういう手続きでございます。よろしいでしょうか。

志賀教育長

はい。貸与ということですので、結局、義務教育終わったら、元の状態にして返すということになります。そのための要綱ということになります。ご質問があれば、はい。姫野委員。

姫野委員

この数は申し込み数で違ってくるんでしょうけれども、WiFiが家にはなくて、かなり申し込みがあった場合は、どのようにルーターというのは調達されるんですか。予算的なものとか、あとレンタルとかありますけども。

志賀教育長

教育総務課長。

後藤教育総務課長

このルーターについては、昨年の秋にアンケート調査をしまして、家庭環境の中でインターネット環境あるかないかというところを調査して、希望するかしないかというところもアンケートのなかに組み込れてきました。そうすると、200世帯ぐらいそういったインターネット環境がないという回答でありました。それで、インターネットに今後つなげていきたいという家庭もある、また、結果として、完全にそういった環境がないなというところを見込める家庭数というのは、100あるかないかというところでありましたので、そのモバイルルーター自体の補助もありましたから、3月に100台購入をしました。100台購入して、基本的には、この申請を受けて貸し出をします。貸し出しは無料です。しかしながら、通信料は、保護者の方で、家庭で、それぞれのメニューがあると思いますので、そこで、加入してもらって、通信料もご家庭の中で負担していただく。本体だけお貸しするという形を、取りたいと思います。今後、申請と等上がってくるのかなと思っています。

志賀教育長

学校教育課長。

渡邊学校教育課長

今、ルーターの件については教育総務課長に答えていただきましたが、このiPadにダウンロードしているアプリは、オフラインでも使える学習教材を入れてますので、概ね、まだその環境でインターネット環境が整ってないご家庭であっても、持ち帰って自分で学習するということが十分できるだけの教材を入れております。補足しておきます。

志賀教育長

お聞きの通り、オフラインでも使えるということです。将来的には、クラウド

等の関連がありますので、繋ぐことになっても、不足分のルーターについては、アンケート上ではありますが、準備ができたということです。その他ありませんか。ないようでしたら、議案第 20 号、承認してよろしいでしょうか。はい、本日配布で、申し訳ありませんが、よろしく願いいたします。次に報告事項に移ります。報告第 6 号、令和 3 年度竹田市教育費予算 5 月補正についてです。まず、まちづくり文化財課長、続けて後藤学校給食共同調理場長、説明をお願いします。

古田まちづくり文化財課長

それでは、5 月補正についてです。説明資料 1 ページ目に総括表がございますが、二課対応ですので、個別の説明とさせていただきます。2 ページをご覧ください。本予算は、大字九重野高源寺地区で行われている県営基盤整備事業に伴う発掘調査に係るものでございます。2 月～3 月にかけて試掘調査を行いました。弥生時代から古墳時代の竪穴住居跡が確認されておりますので、法令に基づき、本調査を行う流れとなりました。当初は 6 月補正での計上を検討していましたが、すでに遺構が出ていない部分では工事が進められており、早急な発掘調査の終了が県からも求められています。早期に農地活用が出来るようにするために、取り急ぎ今回の補正提案とさせていただきます。調査規模 1 万 8000 m²で、その広さから、発掘作業員の手配は基本外部委託する方向としております。委託料 2 9 8 3 万 7 千円を主体とし、ほか重機や仮設トイレ等の借り上げ料、図面取りや指揮監督にあたる会計年度職員の報酬等、総事業費は 3 3 6 2 万円です。なお、そのうち、9 2 . 5 %の約 3 1 1 0 万円は、県の委託費として収入に計上しており、残り 7 . 5 %にあたる 2 5 2 万 2 千円の地元農家負担分が、市の一般財源ということになっております。昨日議決をいただいたところでございます。以上です。

志賀教育長

はい。続いて、後藤学校給食共同調理場長。

後藤学校給食共同調理場長

P1 総括表については、今回 1, 3 6 4 千円増額補正する内容で、詳細は P3 で説明いたします。P3 の歳入については、ございません。歳出については、先程 6 月補正と若干関連がございます。歳出ということで、6 月補正の関連で、久住調理場の洗米機購入に要する経費でございます。H15 年 4 月オープン当初から稼働しており、今回、入れ替えさせていただくものでございます。主な内容としまして、本体、設置費、既存の機器の撤去費も合わせまして、1, 3 6 4 千円をお願いしたいと考えております。よろしく願いいたします。

志賀教育長

はい、質疑等ありませんか。ないようでしたら、報告第 6 号を承認してよろしいでしょうか。

(「はい。」の声。)

志賀教育長

はい。承認されました。次に、報告第 7 号令和 3 年度大分県市町村教育委員会連合会役員を選出についてです。教育総務課長説明をお願いします。

後藤教育総務課長

はい。令和 3 年度大分県市町村教育委員会連合会役員を選出についてでございます。理事の選出については、理事会、また総会開催市町村から理事を選出するとなっております。今年度は、コロナ禍で理事会、総会の中止ということが 4

月 30 日に決定をされ通知がございました。本来、5 月 25 日竹田市で開催であるため、理事の選出をしなければなりません。竹田市からは、教育長職務代理者である佐藤恵委員をお願いしたいと考えているところです。また、副会長候補についても開催地から 1 名選出となっていますので、よって本日任命を受けた、新教育長の志賀哲也教育長を選出したいと思っています。監事の候補者については、こちらは大分、そしてまた日田の教育事務所管内ということですので、そちらの方から選ぶというふうに思っております。以上です。

志賀教育長

はい。質疑ありませんか。ないようでしたら、報告第 7 号を承認してよろしいでしょうか。

(「はい。」の声。)

志賀教育長

承認されました。次に、協議事項に移ります。中学校体育大会について、教育総務課長、説明をお願いします。

後藤教育総務課長

はい。協議事項です。令和 3 年度中学校体育大会について、資料 2 ページをご覧ください。日時は 5 月 15 日土曜日です。感染症対策のため、時間短縮、規模縮小で行います。来賓なしとしますが、立ち合いのみといたします。委員の皆様については、表のとおり立ち合いをお願いします。都野中学校については、秋に開催します。以上です。

志賀教育長

はい。質疑ありませんか。ではよろしく願いいたします。次に連絡事項をお願いします。教育総務課長。

後藤教育総務課長

はい。連絡事項です。まず (1) の 5 月の幼小中の行事予定表であります。資料の 2 ページをお開きください。6 日、ドラム TAO 学校交流公演で緑ヶ丘中です。7 日交通安全教室、南部小と竹田幼稚園で行われます。10 日避難訓練、菅生小で。子どものためのクラシックコンサートが 10 日、都野小、直入小、12 日、白丹小、久住小、13 日、菅生小、荻小、14 日、竹田小、祖峰小、17 日、豊岡小、城原小で開かれます。11 日、竹田幼稚園、南部幼稚園で自然散策、13 日、芋植が都野小で、14 日、避難訓練が豊岡小で、交通安全教室が白丹小で行われます。17 日、竹田小 5 年・6 年生で文化庁巡回事業が、都野小で田植えが行われます。18 日、城原小で避難訓練を、交通安全教室が 19 日、豊岡小、20 日、荻小、21 日、竹田小、28 日、城原小で開かれます。日にちが戻りますが 19 日、都野中で調理実習、花苗植えを直入幼稚園で行います。20 日、久住小で避難訓練、21 日、都野小・久住中で避難訓練、24 日、竹田幼稚園で防犯教室と避難訓練、25 日、祖峰小、南部幼稚園、直入幼稚園で避難訓練、28 日、荻小で花植え、竹田幼稚園で芋植えが行われます。以上です。次に教育委員会関係日程についてです。3 ページです。7 日、教育支援センターサフラン総会、11 日、竹田市議会第 3 回臨時会、12 日、本日教育委員会第 5 回定例会、17 日、竹田市男女共同参画行政推進会議、18 日、第 3 回校長・所長会議、第 1 回教育振興協議会評議員会、20 日、竹田市体育協会評議員会、25 日、大分県市町村教育委員会連合会理事会・総会、27 日、学校運営協議会、全国学力・学習状況調査、28 日、定例課長会議。以上です。今後の主な予定です。
①令和 3 年度大分県市町村教育委員会連合会理事会並びに総会はコロナ禍の影響

響にて中止となりました。②教育委員会第6定例会を6月8日火曜日、市役所2階庁議室にて開催します。時間については、同日中体連もございますので、15時30分開始と出来ればと考えています。③教育委員会第7定例会を7月5日月曜日、市役所2階庁議室にて開催します。時間については、15時です。④中体連球技・剣道大会です。日時6月8日火曜日から9日水曜日です。中体連についてもコロナ禍により来賓なしとします。立ち合いという形で、行先については別紙のとおりです。ご確認ください。⑤中体連陸上競技大会です。日時は6月22日火曜日、場所は竹田市総合運動公園で行います。こちらにつきましても来賓・挨拶なしです。以上です。

- 志賀教育長 はい。質疑等ありませんか。
- 後藤教育総務課長 すみません。2ページの5月の幼小中の行事予定表の、10日、12日、13日、14日、17日に子どものためのクラシックコンサートというのがそれぞれありますが、この演者が東京から来るということなので、中止という連絡があったということです。申し訳ありません。その部分については削除お願いします。よろしくをお願いします。
- 志賀教育長 はい。5か所、子どものためのクラシックコンサートを削除お願いします。その他ありますか。姫野委員。
- 姫野委員 これはグラントにコンサートで来られる方ですか。それも中止ですか。それと、これはいわゆるアウトリーチというんですかね。これを小学校とか中学校に振り割られていると思うんですけど、そういうのはどうやってこう決められるんですか。全部に行けるわけじゃないので。アウトリーチのやり方で、希望があったりするんですか。
- 志賀教育長 学校教育課長。
- 渡邊学校教育課長 はい。この子どものためのクラシックコンサートにつきましては、昨年度も企画をしてすべての小学校に行き、アウトリーチですので小学校の体育館で一流のクラシックを聴ける予定でしたが中止になりました。今年度も、すべての学校に入る予定でありましたが、つい先日、やはり東京から来るのは難しいということで中止となりました。振り分けるのは、向こうのスケジュールを聞いて、学校ごとにスケジュールを入れていっている次第でございます。
- 姫野委員 同じ方がずっと行かれるわけじゃなくて、年間を通してそのクラシックの方が来られるんですかね。
- 志賀教育長 学校教育課長。
- 渡邊学校教育課長 はい。予定では、同じ方がこちらに泊り込んで竹田市を回っていただく、竹田市だけではなくて近隣の市も入っていると思います。このような形で、集中してこの時期に来てくださる予定でした。よろしいでしょうか。
- 志賀教育長 はい。その他ありますでしょうか。ではスケジュール等の確認をよろしくお願

いします。それではその他に入ります。各課からお願いします。最初に教育総務課長。

後藤教育総務課長

はい。教育総務課としては、特段ございません。

志賀教育長

はい。学校教育課長。

渡邊学校教育課長

では、学校教育課から2点お願いします。まず、コロナ禍における学校の対応についてです。連日、国や県、市の対策本部からの報告、お願い等を学校に通知しております。特に変異ウイルスの脅威、分かってきたことを伝え、指導を徹底しているところです。今日でも、県内では感染確認され学校を休業しているところもございます。そういうところの情報を入れながら、しっかりと対応していきたいと思っております。次に、学習用端末機器の活用についてです。先ほどお示ししました通り、この機器を、1人1台文房具の一つとして活用をしていきます。4月、学校ではまず教員が授業で活用することを始めました。私も実際に学校に足を運んで授業の様子を見てきました。教員はiPadを手に、各教室に入っている大型提示装置、電子黒板を活用して授業をテンポよく進めておりました。特に印象的でしたのは、特別支援学級の中学生の授業でした。特に英語については消極的と聞いていたその中学生が、ICT機器の活用によりしっかりと学びに向かう姿を見ることができました。今後はそういう姿が、どの教室でも見られるのではないかと期待をしております。また、子どもたちについては、4月30日までに家庭から同意書が上がっております。今、IDやパスワードをそれぞれ子供たちが打ち込んでいる、そういう作業の段階です。すべて終わって、どの学校も5月26日からは、全員が、子どもたち全員が授業で使っていく予定となっております。以上です。

志賀教育長

では、工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長

はい。行事の結果と今後のことについてお伝えをしたいと思います。5月の8、9に九州高校女子のソフトボール選手権大会を行いました。それで、大会自体は、ちょうどその時に沖縄には蔓延防止の地域、福岡についてはもう、緊急事態宣言も出ろうということでありましたので、竹田市と九州ソフトボール協会の判断ということで、その2県、沖縄と福岡については、参加についてご辞退を、こちらの方からも自粛という形でお断りをいたしました。佐賀県で1チーム、鹿児島で1チーム棄権という形が出ないところもございましたので、全部で10チームで行いました。結果的には、1位が長崎商業高校、2位が日本文理大学の附属高校で、これは大分県でございます。3位が同率で、日向高校、宮崎県と、それと九州文化学園、長崎県でございます。その時点で判断では、県外他県との交流試合というのはもう駄目ですよという形で、ただ、公式試合についてはよいということでありましたので、そういった県教委の県立学校についての部活についての判断ということで、それに従いまして、公式の大会でございましたので行いました。

これからでございますけど、5月27日の日に、高齢者大学の開校式と第1回の学習会を予定しておりましたけど、ご存知の通り、毎日感染者が出て、大分県も大変なことに、ステージ3まで上がってきておりますので、それを考えたときに、高齢者大学というのがどうしても、高齢者、もう実際70才、80才ばか

りでございますので、そういった方が、竹田市で発生しているという状況の中で、一堂に会してやるというところで、確かにグランツの廉太郎ホールでやれば、そのところ含めて間隔を開ければできるかなというふうに思いましたが、やはりそれはもうやめとった方がよからうという形で、中止にいたしました。合同ということでございますので、竹田、萩、久住、直入から皆さん集まってやるという予定でございましたけど、27日は中止にいたしまして、6月以降にそれぞれの各地域で、今ところ開催すると。ただそれもこれからの感染状況によって、その途中で判断していかなければならないのかなというふうに思っております。それともう1点。来月になりますけど、6月20日の日に、市民球技大会を予定しております。これについては、先月ですか、それぞれの各地域の体協の会長さんとか、事務局の方がこちらに、お寄りいただきまして、説明会をしたところなんですが、6月の20日でございますので、2週間前、6月4日以降に竹田市で、発生があれば、中止するという形で決定をいただいております。

参加の申し込みは5月28日までということでございますので、そんなところで今の状況を含めた形で、皆様方に、今時点での中止とか決定自体は申ししておりませんが、今のところの決定的には、2週間前、2週間前以降ですかね、6月4日以降、大会直前までの2週間の間にもう1件でも発生すれば、もうそこは中止しますという形で、またもう1点、その同時そういったところの条件としては、無観客試合で行うという形で、通知をしております。最低、そういった人が密になってはいけないというのが先ほどのソフトも一緒でございますけど。それぞれの各地域の代表の方ということで、そこに応援なり、体協の方で、いろいろ回ったりすることもあろうかと思いますが、それについてもご遠慮いただいて、あくまで選手優先でその試合をやっていただくという形で、今のところお願いをしております。以上でございます。

志賀教育長

はい。続いて古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。例年、県立の久住高原農業学校と合同でやっております大船の入山公廟の清掃登山ですが、今年は6月3日に計画をしております。久住の地域の委員さんや、市議会議員さんにはご案内をする計画としておりますので、ご都合がよろしければお願いいたします。それから管轄の所管施設ですけれども、コロナ禍の影響はございますが、現在の段階ではすべて開けております。昨年と違いまして、コロナ対策のあり方というのも進んできたかなと思いますし、それに加えて、施設自体が、屋外もしくは風通しのよいところでございますので、基本的にはこのまま続けたいと思います。今後も、共通券の対象になっていきます花水月や歴史文化館等の担当課と相談をしながら、対応したいと思っております。以上でございます。

志賀教育長

はい。佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

はい。チラシを配らせていただきましたが、現在、歴史文化館では6月20日まで、「化けものを観ろ、化けものを出せ—秋山巖と2人の師」の展覧会を開催しております。ふくろうと山頭火の句をモチーフにした版画等で有名な秋山巖さんですが、今年がちょうど生誕100年に当たっております。市内の所有者からいろいろな版画をお借りするとともに、大分県で初公開になる大きな襖絵の肉

筆画も展示しています。師である棟方志功と種田山頭火の作品とともに、ご覧いただければと考えております。あわせて市民ギャラリーで、5月16日まで、芸術緑丘高等学校の生徒が昨年、市内でスケッチした作品を展示しております。市外に住んでいる高校生の視点で、竹田市内の魅力をスケッチ作品にしておりますので、お時間があればぜひご覧いただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

志賀教育長

はい。後藤学校給食調理場長。

後藤学校給食共同
調理場長
志賀教育長

特にございません。

生涯学習課長。

工藤生涯学習課長

1点だけすいません。文化財課長が施設の関係を申し上げましたので、生涯学習課が管理している施設としては、公民館、体育施設等ございますけど、今のところ中止をしている施設はございません。ただ一つだけ、利用の条件ということでつけている部分がございます。大分県でご存知の通りカラオケクラスターが幾つも出ておりましたので、県のお願いというか、その中でいきますと、家族でマスクをしてカラオケするのはいいけれども、他の分については自粛してくださいということが出ていたと思いますので、そうすると、公民館でのカラオケ教室もいくつかあったかと思えます。その分については中止という形で、お願をしているところでございます。以上です。

志賀教育長

はい。図書館ありますか。

後藤教育総務課長

はい。図書館については、特にございません。
図書館ではないですが、皆様方のお手元に、令和3年度5月1日現在の、現在の市立の小学校、中学校の児童数、生徒数、また、幼稚園の園児数をお配りしております。それから、A3用紙につきましても、小学校の令和9年までの推計、そして中学校は、令和15年度までの推計を、それぞれ載せております。小学校についての色をつけてるところについては、複式学級であるというところの部分の色付けしているというところがございます。参考にいただければと思います。以上です。

志賀教育長

各課からありましたが、意見、質問等はありませんか。では最後に、教育委員の皆さんから、意見、感想等があればお願いします。吉野委員からお願いします。

吉野委員

はい。コロナの影響で、家庭内に発熱など風邪症状がある子どもは、本人が元気で登校しないようになっているので、小学校や幼稚園を覗いてみると、子どもがちょっといつもより少なく寂しいなという感じがしています。それは仕方がないルールかなとは思いますが。別のところで、放課後子ども教室を実施に向けて計画をしたり、募集をかけた時期です。年間の計画をあらかじめ立てて参加募集を募るのですが、昨年度も実施できるかできないかはその時期その時期に応じて、その講師の先生の都合や場所や人数や、あと感染状況に応じて、予定通りできた教室とできなかった教室があるので、今年度もその学びの教室を含めて実施していいか、しない方がいいか。それをコーディネ

一ターさんが責任を持って決めるべきなのか、学校の校長先生や教育委員会の方に指示を仰ぐべきなのか、というところがちょっと心配なところです。はっきり教育委員会にお尋ねして決めるべきかなと私は思っているんですけど。そして実施できなかった時のことを考えると一つまた気になるのが、募集をするときに、1回でも参加する子供さんから保険料として700円徴収することになっています。参加するつもりで、お金を入れて申し込んだけれども実施できなかったということが起きてくるかなと予想されます。それから、そもそもコロナには関係ないですが、700円は高いよってという声もちらほら出ていて、1時間半か2時間ぐらいの教室に1回しか参加しない子でも700円で、学びの教室については、募集に申し込めば、毎週水曜日の放課後の勉強の会なんですけど、年に20回ぐらいになるので、参加の度合いに幅があるので、保険料についてちょっと妥当なところがないのかなということを考えています。

また別の話ですけど、自転車通学をする子どもに、家庭で入っている保険で自転車の通学時の事故の補償を賄えるかどうかを各家庭でチェックしてくださいという案内がありました。各家庭の保険で賄えないなら、これに入ったらどうですかという案内をいただきましたけど、その放課後子ども教室とかの保険もそういうふうに家庭の保険で賄えるのならば、必ずしも加入しなくていいというふうにならないのかなという考えを持ちました。また他の市がどうしてるのかとかも知りたいので、情報収集をして、アドバイスをいただけたらなと思います。

志賀教育長

後でまた、答えがあれば。続いて賀籠六委員。

賀籠六委員

はい。初めの方でも学校のあり方について質問させていただいたのですが、今回市長が新市長になり教育長も代わりですね、地域の方々が、今後の学校のあり方について非常に興味を持たれていると思いますので、ぜひ市長協議を経て、どういう考えであるかを子育て世代の親御さんに報告を、こういう方向で竹田市の教育は進めていきますよという話をさせていただきたいと思います。以上です。

志賀教育長

はい。佐藤委員お願いします。

佐藤委員

4月23日に、荻の教育を考える会学校運営協議会の第1回、今年度初めて開催されたので出席してきました。第1回ということで、今年度の学校での運営目標等のお話を聞きました。前回同様地域と保護者に分かれて、本年度の目標を立てようということで話し合いをしました。地域の話し合いでは、最低2回は学校訪問をして子どもたちの授業をしている様子を見に行こうということを決めました。そして小学校、中学校の保護者の話し合いでは、家庭でのゲームや人との関わりを家庭内で、家庭の親が把握していくんだということと、中学校の家庭学習の時間がとても少ないという問題に関しては、自分で考えて学んでいくのに、今年度から利用が始まるiPadを十分に活用して、家庭学習の時間を増やしていけたらなということが保護者の間で話されていたということで、保護者の方がとても熱心に子どものことに関して話し合いをされているのに、とても驚きました。以上です。

志賀教育長

姫野委員お願いします。

姫野委員	特にありません。
志賀教育長	それでは吉野委員から出されました放課後子ども教室募集で心配されることとか、保険料 700 円の件でお答えできるところがありますか。生涯学習課長。
工藤生涯学習課長	すみません、今お答えができません。
志賀教育長	では、調査しまして、お答えできるときにするということでもよろしいでしょうか。それから、賀籠六委員から出されました、学校のあり方の方針についてですが、市長協議を経て、子育て世代に方針を示して欲しいということでした。そのような方向で意見として受け止めますので、しばらくお待ちください。では、ただいまの委員の皆様の意見に対して、各課長から何かありますか。教育総務課長。
後藤教育総務課長	はい。賀籠六委員の学校の在り方についての地域の方ということで、今教育長の方からも少しお話がありましたけれども、1 月から 2 月、この定例会の中でも、報告しましたが、各小学校 3 校、中学校 3 校の方にアンケート結果の報告に行きました。その際に、4 月以降、新体制になってから、また、説明に伺いますと言っております。4 月以降、新体制というのは、当然 P T A の関係、保護者の関係というのが、4 月になったら代わりますので、そこで、そういった方向性をお示ししたいということを伝えております。ただ 4 月以降という表現が、4 月になったけどまだ来ないとかいう意見も確かにございました。4 月ということではなくて、4 月以降という説明のしかたの中には、市長選がある、教育長が新たに決まるというところで、その政策の部分がありますので、それで方向性を決めてですね、それから、教育委員会のところで、またお示しをして、さらに総合教育会議のところで、協議をして方向性をしっかりと決めて、まずは P T A の役員の皆さん、そして総会が開かれるのであれば、保護者の皆さん全員に示して、意見をまず伺って、それから何回か会議をしていかなければならないと考えています。さらに、それを踏まえた中で、大体の方向性が決まれば、今度は地域の方と話をしていかなければならないのかなと思っています。長期計画の中でも、地域の方、保護者の方のご意見を拝聴しながらということも謳っておりますので、そういったことを大事にしながら、方向を進めていければと思っていますので、よろしく願います。
志賀教育長	市長も、決まったばかりで、実際、自分もなかなか話をしたり、じっくり会ったりする機会もなかなか取れない状況です。自分も今日からですけども、非常に慌ただしい中で、またじっくり話をした後に、お示ししたいと思います。他に、はい、学校教育課長。
渡邊学校教育課長	佐藤委員がおっしゃってくださった学校運営協議会についてです。ご出席ありがとうございます。荻、久住、都野、直入については小中合同で持たれています。この学校運営協議会も、学校側が、学校の経営方針や子供たちの様子を説明するだけでなく、保護者や地域の方が自分たちで発信をしていく、熟議していくという場が変わりつつあります。本当にありがたいことだと思っております。ゲームや人との関わり、家庭学習の件についても、家庭からしっかり見な

おしておこうというような声をどんどん上げていっていただいて続けていっていただければと思います。ちなみに、荻地域は、今、小中合わせて不登校生がゼロという地域です。ぜひ、この1年間続けていっていただければと思います。引き続きお願いいたします。

志賀教育長

他にありませんか。では、ないようですので、これで定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

[閉会時刻:午後4時25分]